

「学校情報化推進企画員室」の設置について

1 目的

県立学校における情報化の推進は、教職員の校務の負担軽減化や効率化を図り、生徒に向き合う時間を確保する上で重要な課題となっている。

また、昨年度末には、県立学校の全ての教員にパソコンが配備され、ハード面の環境が整つたことから、「教育情報ネットワーク」の一層の利活用を図るとともに、ICTを活用した学校の総務事務・校務事務の支援システム導入等に向けた早急な検討が必要となっている。

このため、学校政策課に「学校情報化推進企画員室」を設置し、組織の枠を超えて柔軟かつ機動的に県立学校の情報化の一層の推進に取り組むものとする。

2 業務内容

- ・ 総務事務システム・校務支援システムの導入に向けた方策の検討
- ・ システム導入に伴う情報セキュリティ対策の検討
- ・ その他、総括企画員が必要と認める事項の検討

3 設置年月日

平成22年4月21日(水)

4 学校情報化推進企画員室の構成員(9名)

	所 属 ・ 職	氏 名
総括企画員	教育次長(コンプライアンス・情報化担当)	大平 俊一
主任企画員	学校政策課主幹(企画調整・情報推進担当)	三好 章文
企画員	教育総務課係長(総務・広報相談担当)	石井 良和
企画員	教育総務課係長(政策調整担当)	森 文孝
企画員	コンプライアンス推進室係長	永尾 修一
企画員	教職員課副課長	勢井 研
企画員	学校政策課指導主事(政策企画・キャリア教育担当)	渡邊 聰
企画員	総合教育センター教職員研修課指導主事(情報教育担当)	籐内 彰人
企画員	企画総務部情報システム課主任	後藤 靖司

■ 徳島県教育委員会企画員室設置規程（抜粋）（平成19年徳島県教育委員会訓令第1号）

（構成）

第2条 企画員室は、総括企画員、主任企画員及び企画員をもって構成し、企画員室の事務に関する事務局の総局、課、室若しくは課内室又は教育機関（以下「所属」という。）の職員のうちから必要に応じて、教育長が隨時指名する。

2 総括企画員は、企画員室を代表する。

3 総括企画員、主任企画員及び企画員は、所属の職を保持したまま企画員室において重要課題を処理するものとする。

■ 教育委員会における企画員室の状況

○いじめ問題等対策企画員室

・設置目的

児童生徒のいじめの問題をはじめ、不登校・暴力行為等の問題行動を組織の枠を超えて柔軟かつ機動的に処理するため、関係部局間の連携を図り、学校現場を積極的に支援し、児童生徒の問題行動を未然に防止するとともに、早期発見・早期解決に取り組む。

・業務内容

- 問題行動（いじめ・不登校・暴力行為等）に関する情報収集
- 問題行動の未然防止・早期発見・早期解決を図るための方策検討
- 問題行動の対応策等について学校への指導・支援
- その他、総括企画員が必要と認める事項の検討

・設置年月日 平成19年4月1日

・構成員（全13名）

総括企画員（教育次長（学力向上・生徒指導担当））、主任企画員（学校政策課いじめ問題等対策企画幹）、ほか11名の企画員で構成